

夢の「たね」

運動会で見つけた「夢のたね」

10/27 朝礼の話より

①



①先週運動会がありましたね。スローガンの「気合いだ！笑顔だ！全力だ！」をみんな達成できましたね。この写真見てください。みんなとっても頑張って、楽しむことができました。

②

・えがおが すてき
・みんなの きょうりよく
・ぜんりよくで とりくむ
・がんばっているひとを おうえん
・いいひょうじょう

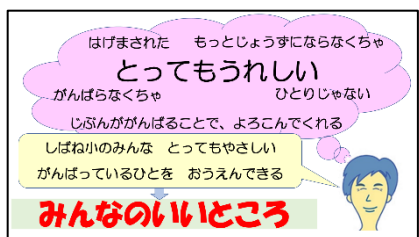
②運動会の様子を見ていたら、校長先生は「笑顔が素敵だな」「みんなで協力してる」「自分の出番の時は全力で取り組んでいる」「自分の出番じゃないときには、他の人が頑張っているところを応援している」「一人一人の顔を見ているととってもいい表情をしているな」と思いました。とっても充実した、一人一人が輝いていた運動会になりました。

③



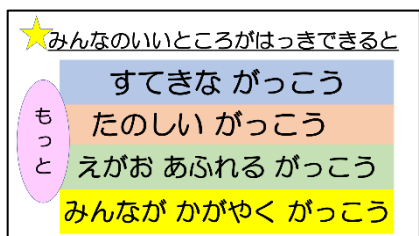
③校長先生が3・4年生のダンスの入場で、ライラックをギターで演奏しましたね。これは校長先生の「夢のたね」「夢のたねチャレンジ」でした。みんなの前で演奏ができてとってもうれしかったです。練習をしているときには、「なかなかうまくいかないな」「やっぱりやめればよかったかな」「本当にできるようになるのかな」といったマイナスの気持ちばかりが出てきていました。そんなときに、校庭でギターの練習をしていると、「すごーい」「校長先生頑張ってる！」「前よりも上手になってるね」「練習見に行ってもいい？」「楽しさがあるから練習できるんだよね」なんて言葉をかけてくれる人や演奏と一緒に踊ったり、歌ったりしてくれる人、笑顔で見守ってくれる人などたくさんの児童が応援してくれました。

④



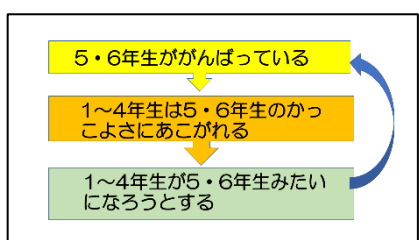
④そのとき、校長先生はとってもうれしい気持ちになりました。「もっと頑張ろう」「ひとりじゃないんだ」「頑張れば喜んでくれるんだ」という前向きな気持ちがわいてきました。それと同時に、「芝根小のみんなはとっても優しいし、頑張っている人を応援できるんだ。これってみんなのいいところだな。」と気づくことができました。

⑤



⑤みんなのいいところが発揮できると、芝根小は「もっと素敵」「もっと楽しい」「笑顔があふれる」「みんなが輝ける」学校になれるとはっきりわかりました。

⑥



⑥5・6年生が頑張っている姿に1～4年生は憧れます。そんな姿をたくさん見せてくれると、5・6年生にみたいになろうと頑張ってくれます。そして、自分たちが5・6年生になったときには、頑張っている姿を下級生にたくさん見せてくれるようになります。

運動会でも「夢のたね」がたくさん見つかったね。5・6年生の姿をみんなが憧れて見ているよ。芝根小のリーダーとして「もっとよい芝根小学校」を目指して、よりよい学校に向かっていこう！